

**52 期生（新2年生）**

**地理予習スライド③**

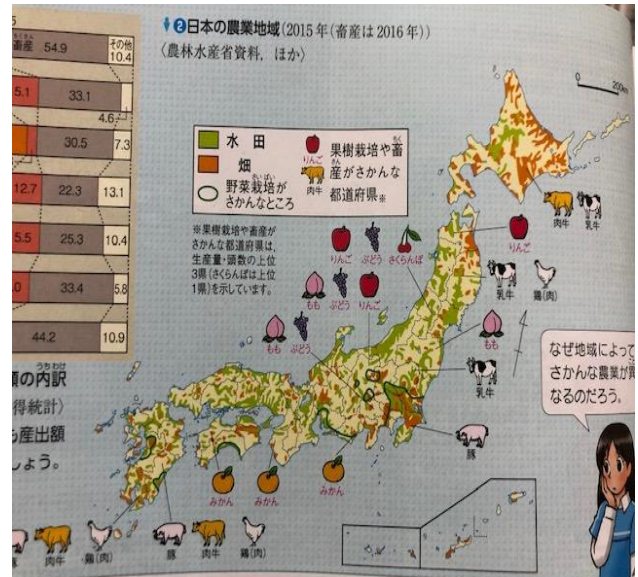
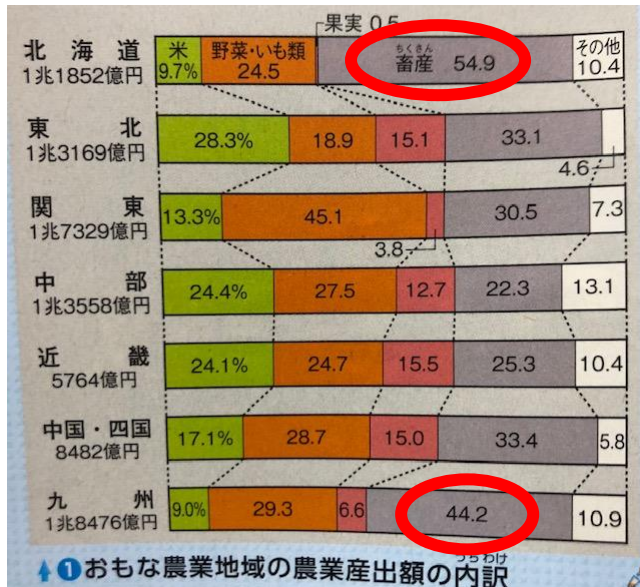
**授業が再開したら学ぶ範囲です。**

**（        ）の中に入る言葉を  
地理の教科書を見ながら勉強してください。**



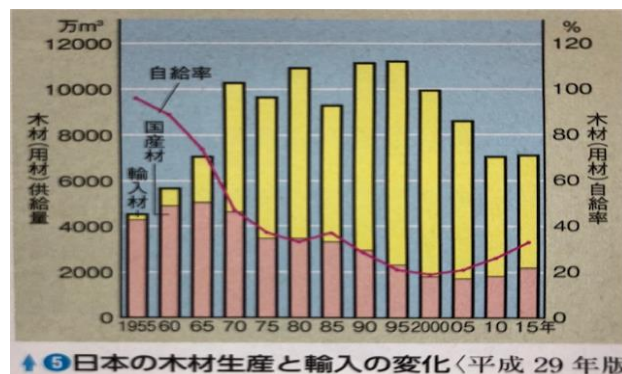
## 6 時間目

### ☆日本の農業・林業・漁業とその変化(p158～)



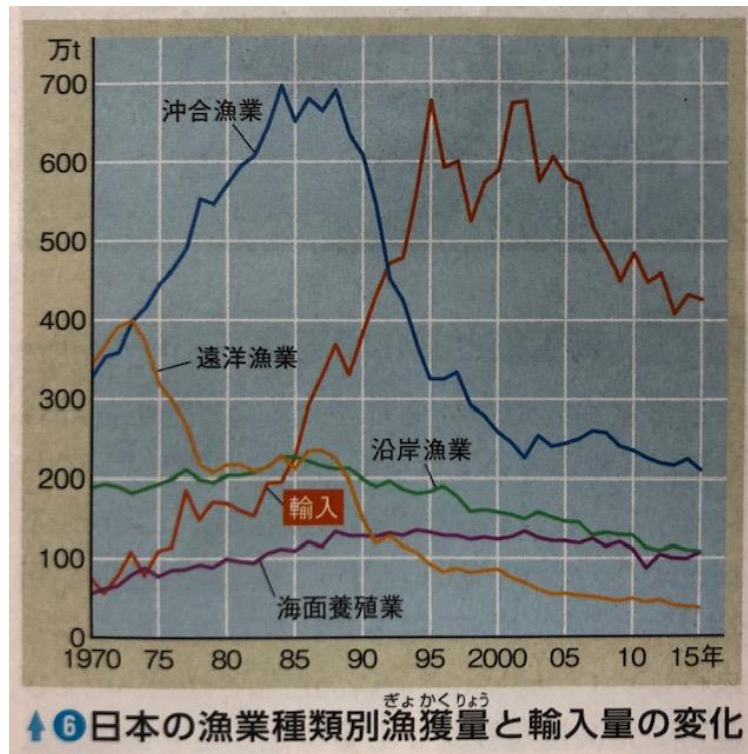
## 農業・林業…機械化がすすむ

- ・ 耕地の半分以上は水田  
→ (① 作(米づくり)) が特にさかん
- ・ 扇状地など日照や水はけのよい土地  
→ (② 栽培)
- (③ 冷涼→ 、 温暖→ 、 少雨→ )



⑤ 日本の木材生産と輸入の変化 (平成 29 年版)

- ・大都市周辺  
→野菜などの (④ 農業)  
(高速道路の発達で、新鮮な野菜を近くの大都市にすぐ輸送できるから)
  - ・作物の生育をすすめる (⑤ 栽培) と生育を遅らせる (⑥ 栽培)  
(市場での供給量が少ない時期に出荷すると、高い価格で売ることができるから)
  - ・北海道や九州→大規模な畜産 (鶏・豚・牛など)
  - ・「すぎ」や「ひのき」などの木材を生産
- ↓
- 課題: 輸入の増加による (⑦ 率) の低下、  
就業人口の減少と (⑧ 化)



**漁業…暖流と寒流がぶつかる潮目が好漁場**

・かつては日本から遠い (⑨ 漁業) や、  
日本近くの (⑩ 漁業) がさかん



(⑪ 水域) の設定で、漁獲量が激減



「とる」漁業から「育てる」漁業へ

・魚介類を大きくなるまで育てて増やす

(⑫ 業)

・稚魚や稚貝を放流し、成長したものをとる

(⑬ 漁業)

(答え)

①稲作（米づくり） ②果樹栽培

③冷涼→りんご、温暖→みかん、少雨→ぶどう

④近郊農業 ⑤促成栽培 ⑥抑制栽培

⑦食料自給率 ⑧高齢化

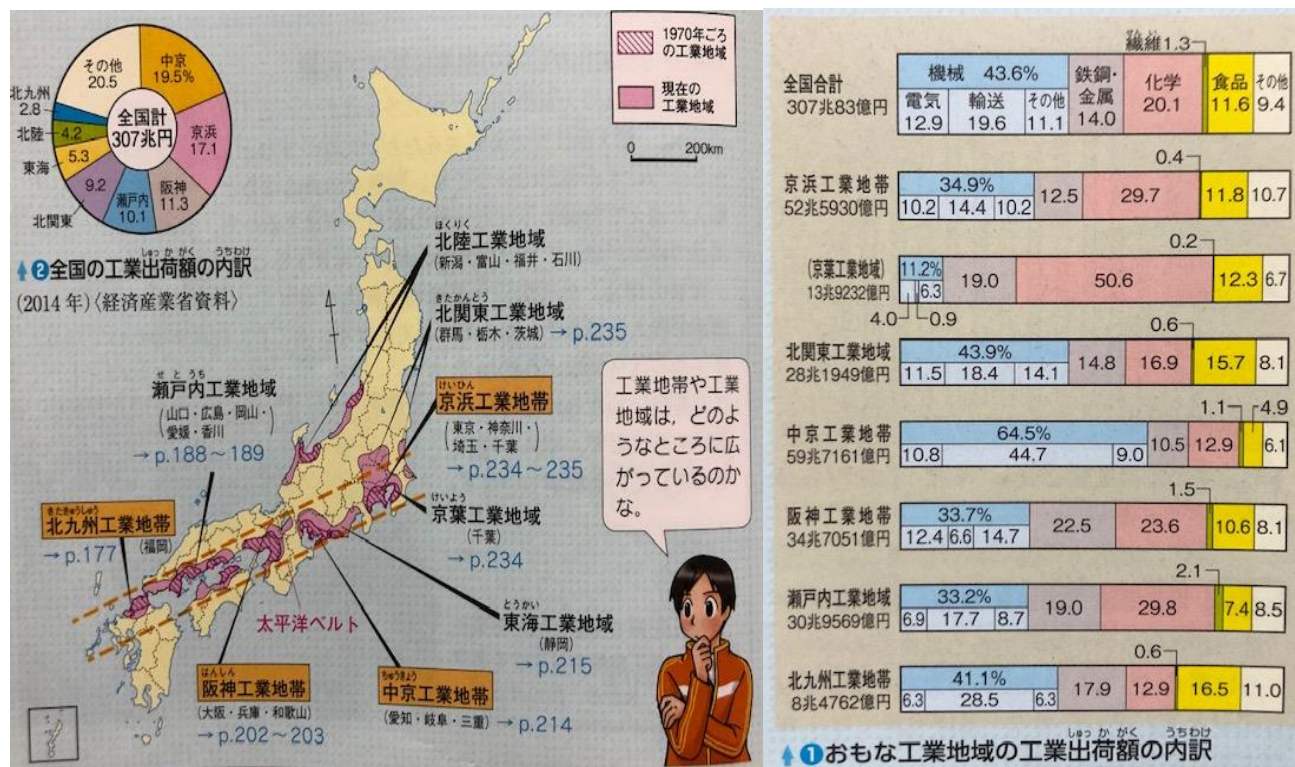
⑨遠洋漁業 ⑩沖合漁業 ⑪排他的経済水域

⑫養殖業 ⑬栽培漁業



# 7 時間目

## ☆日本の工業とその変化 (p160～)



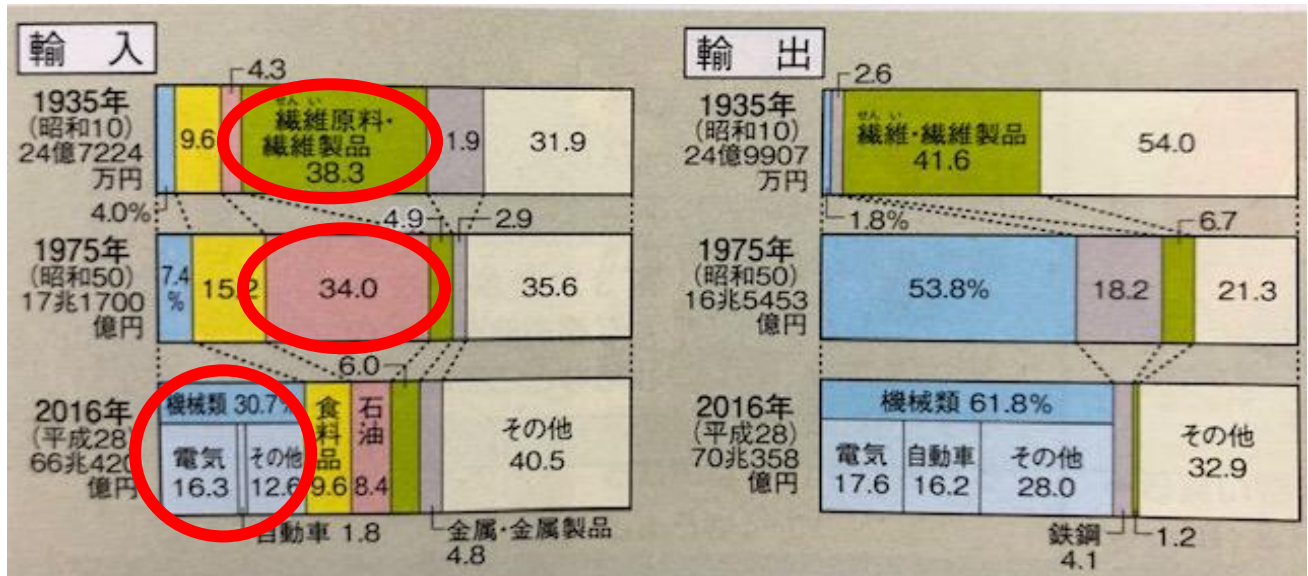
## 工業

… (① 工業 → 工業 → 産業) へと発展  
 ・ 4つの工業地帯 (② , , , ) と  
 周辺の工業地域 (北陸、北関東、京葉、東海、瀬戸内)



・ 臨海部では、石油化学工業や製鉄業の工場が  
 立地する (③ ベルト)  
 → 原油や鉄鉱石などの輸入資源が手に入りやすいため

・内陸部では、(④ 工業や 工業)  
 などの組み立て型の工業団地  
 →部品の輸送に高速道路が便利のため



・日本の工業…原料を輸入し、製品を輸出する  
 (⑤ 貿易) で発展



1980年代～欧米と (⑥貿易) で対立

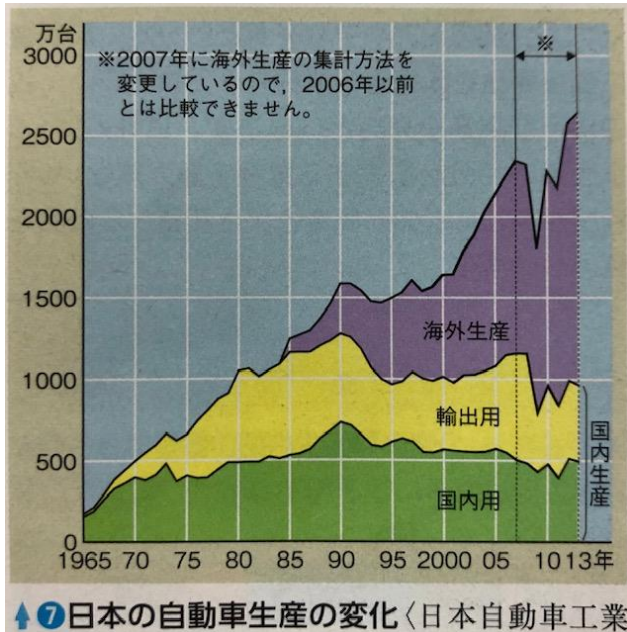


欧米やアジア (日本より土地や賃金が安い) に  
 工場をつくって生産拡大



課題: 国内の生産が衰退する「(⑦産業の 化)」

- ・韓国、中国などの企業の追い上げ
- ・一方で日本企業の高い技術、性能への評価も



資料2 アジア主要都市の一般工の月給

都市名	月給基本給(米ドル)
ペキン	746
バンコク	378
ハノイ	204
ジャカルタ	324
東京	2406

(2017~18年)(JETRO資料)

(答え)

① 軽工業→重化学工業→先端技術産業

② 京浜、中京、阪神、北九州 ③ 太平洋ベルト

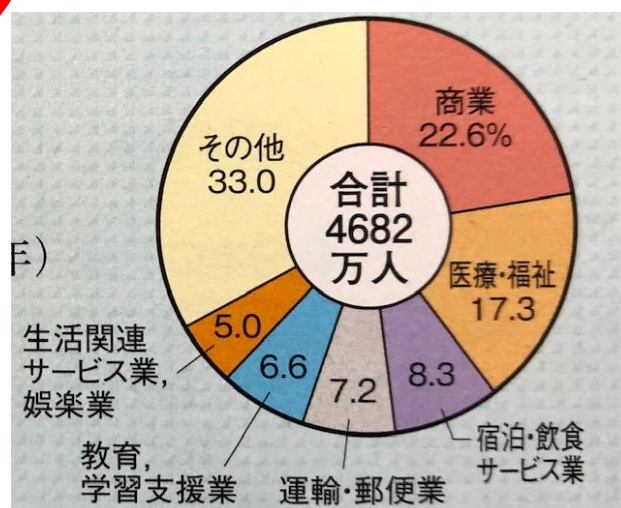
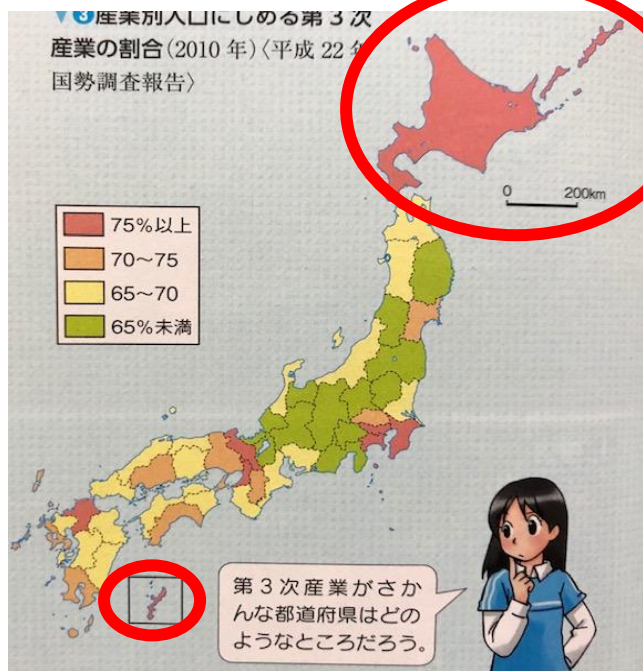
④ 輸送機械工業や電気機械工業

⑤ 加工貿易 ⑥ 貿易摩擦 ⑦ 産業の空洞化



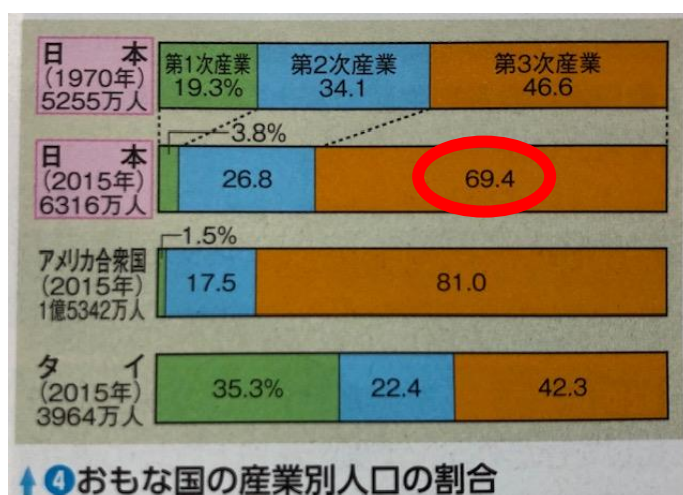
## 8 時間目

### ☆日本の商業・サービス業（p162～）



### ・第3次産業

…商業やサービス業、全就業者の(①約 %)近く  
北海道や(② 県)は観光業が多い



⑤食品に関するさまざまな商品を扱う卸売店(大阪府、大阪市、2013年撮影) 食器や調理器具のほか、厨房機器や食品サンプルなど、品そろえが豊富です。

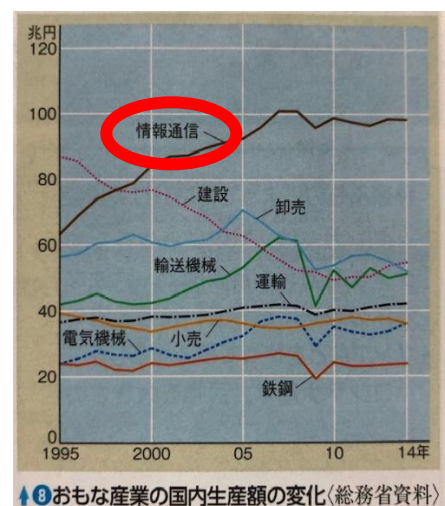
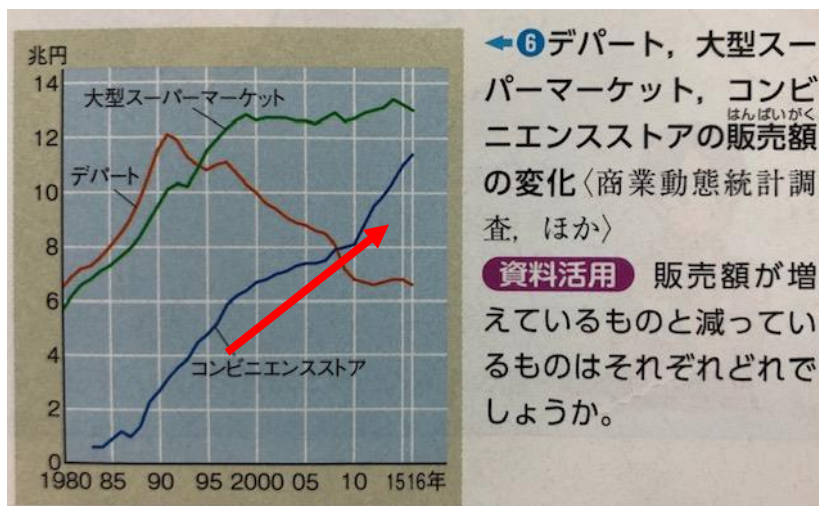
## 商業

…小売業、(③ 業) など。

⑥ 商店街やデパート (百貨店) での買い物



⑦ (④ ) やショッピングセンター、  
通信販売 (ネットショッピング) などが拡大



## サービス業

…運輸、飲食、医療、教育など。

電話、インターネットなどの

(⑤ (ICT) 関連産業) が急速に拡大

医療や福祉 (介護や保育) は大都市だけでなく、  
全国的に必要

**(答え)**

**①約70%**

**②沖縄県**

**③卸売業**

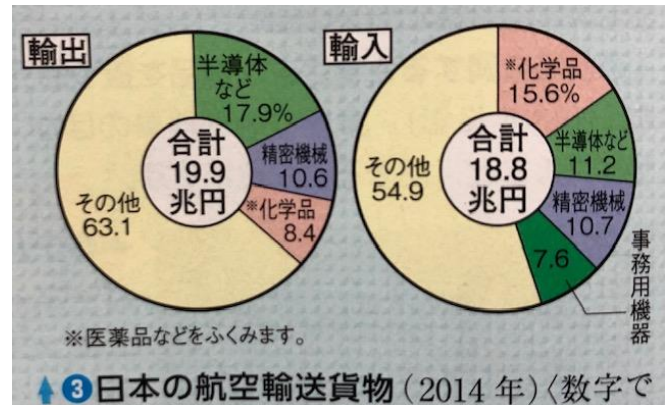
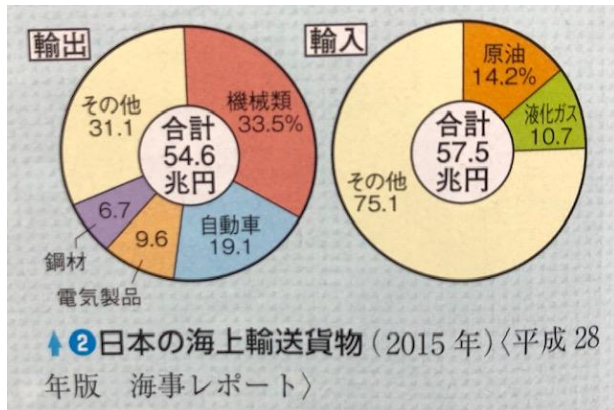
**④コンビニエンスストア**

**⑤情報通信技術（ICT）関連産業**



## 9 時間目

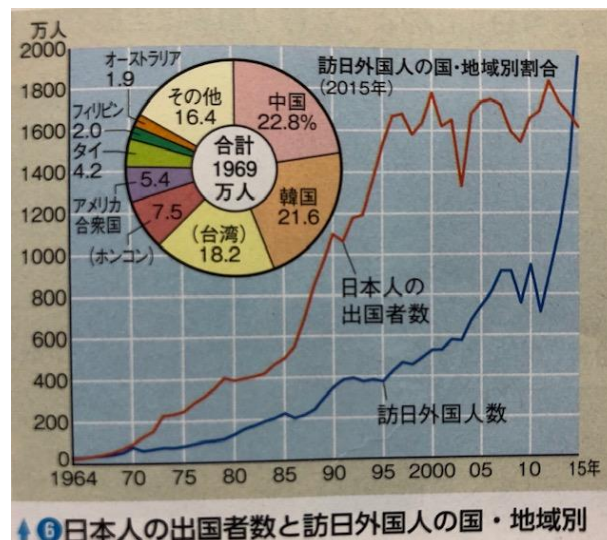
### ☆世界と日本の交通・通信網 (p164～)



## 世界とのつながり

### ・ (①) 輸送)

→資源 (原油・鉄鉱石など) の輸入、機械類の輸送



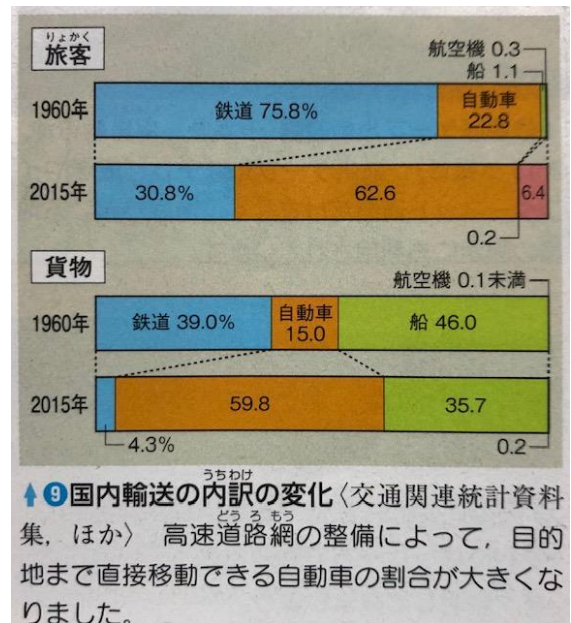
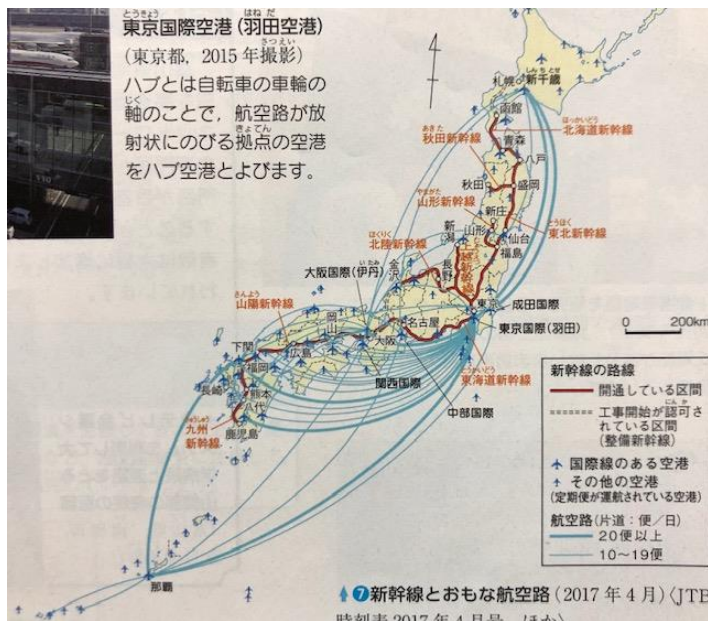
### ・ (②) 輸送)

→IC や半導体、科学光学機器などの軽量で高価なもの

(③) 州) からの訪日外国人数が急増

→成田、羽田 (東京国際)、関空を (④) 空港) に





## 国内のつながり

都市：新幹線、鉄道、空港などの交通網が拡大  
特に (⑤) の整備によって  
自動車輸送の割合が高くなる

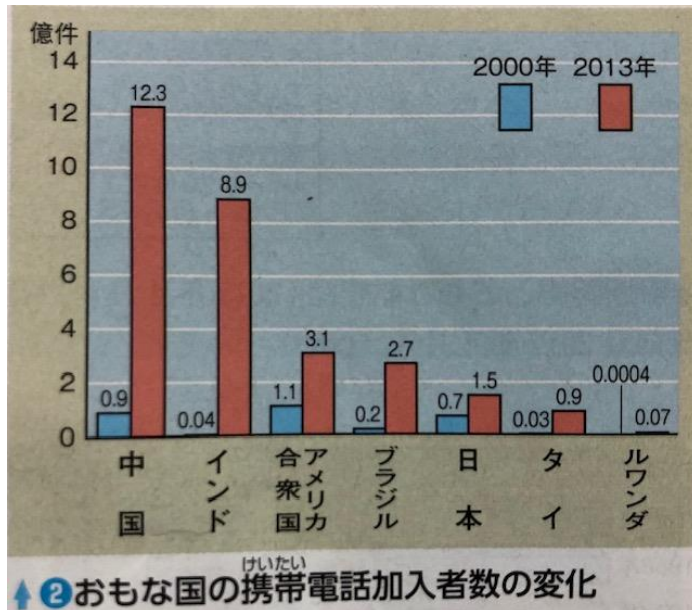
地方：(⑥ 地域) の鉄道・バスは縮小

## 通信網

(⑦通信) や (⑧海底) により、インターネット環境が拡大  
情報のやり取りが早く、容易に。離島での遠隔  
医療診断なども可能



発展途上国では（先進国に比べて）インターネットの利用者率が低いなどの  
（⑨ 格差）が課題



資料3 インターネットの利用者率

国 名	利用者率 (%)
イギリス	94.8
ドイツ	89.6
アメリカ合衆国	76.2
ウクライナ	52.5
ケニア	26.0
バングラデシュ	18.2
エチオピア	15.4

(2016年, 推定) (2018/19年版「世界国勢図会」)

(答え)

① 海上輸送    ② 航空輸送    ③ アジア州

④ ハブ空港    ⑤ 高速道路    ⑥ 過疎地域

⑦ 通信衛星    ⑧ 海底ケーブル    ⑨ 情報格差